

# 清水南のお宝めぐり

(清水山下編)

福井市清水南小学校

清水南小学校では、十月二十日に全校で「清水南のお宝めぐり」を行いました。地区ごとに行ってみたい所を訪問して、地域の方から多くのことを教えていただきました。

清水山下地区では池鯉鮒神社と専傳寺に行きました。

そして十一月十一日の学習発表会では五・六年生が自分たちの地区の宝としてみんなに紹介しました。

## 池鯉鮒神社

池鯉鮒神社の名前の由来は、東海道五十三次という歌川広重さんが描いた絵の「池鯉鮒」というところが由来だそうです。



池鯉鮒神社にはとても長い階段がありました。ここでクイズです。



Q、池鯉鮒神社の階段は何段あるでしょうか？

- ① 百二十七段
- ② 百七十八段
- ③ 二百十四段

(答え) ③

実際に最後まで全部数えきれた人はほとんどいないのではないのでしょうか。登るだけで、約五分もかかりました。

この池鯉鮒神社が建てられた位置は、北緯三十六度0分二十八・二九秒。東経百三十六度九分三十七・二秒です。ここは前方後円墳の四角形のところに建てられているそうです。

池鯉鮒神社には「雨ごいの石」という大きな石があります。昔、日照りが続いた日、雨ごいの石に乗ったり動かしたりすると、大雨が降ったそうです。

昭和四十四年にも、雨ごいの石をつつていたクレーンのロープが切れると、にわか雨がふってきたそうです。



さて、またまたクイズです。

Q、池鯉鮒神社の神様はどのようここに来られたと伝わっているのでしょうか。

- ① 川に流されてきた。
- ② 空から降ってきた。
- ③ もともと住み着いていた。

(答え) ①

この話は、聞いたことのある人が多いのではないのでしょうか。池鯉鮒神社の本堂は高いところにあります。ここでもう一問。

Q、池鯉鮒神社の向こう側に昔はどこが見えたのでしょうか。

- ① 真栗町
- ② 在田町
- ③ 島寺、風巻町

(答え) ②

昔、清水山下地区に住んでいた人なら知っているでしょうか。



池鯉鮒神社は本堂の裏に、拝殿があります。

## 専傳寺

次にかがったのは専傳寺です。専傳寺は、約二百年前に建てられたお寺だそうです。おもむきのある本堂があります。専傳寺では、ほんこさんを行っています。



本堂に入ると、仏様がいらっしゃいます。家のお仏壇とはかなり違います。

中座さんにお話をお聞きしました。ほんこさんのときなどに使う太鼓も叩いてくださいました。とても大きな音だったので、村全体に響きそうでした。



専傳寺には、釣鐘があります。この鐘は大晦日に鳴らす鐘です。大晦日に、鳴らしに来る人もたくさんいます。

## (感想)

私が住んでいるところにまだまだ知らないことがたくさんありました。今度「お宝めぐり」があるときは、町内のため池についても知りたいです。

